

高校入試に関する Q&A

Q01. 補欠合格または繰上合格はありますか？

A01. ありません。

Q02. 推薦入試で他の公立または私立高校との併願はできますか？

A02. 本学園の推薦入試は第一志望の受験生に限定しています。併願受験希望の方は、2月の一般入試を受験してください。一定の基準以上(p.7)の内申点がある受験生に対して入試相談を受けることで併願優遇の扱いで受験をしていただくことができます。なお本学園の併願優遇は公立・私立共に受けることができます。

Q03. 一般入試で公立高校と併願した場合、入学金等の延納手続きは必要ですか？

A03. 公立高校合格発表日が入学手続き締切日となりますので、延納の手続き等は必要ありません。

Q04. 面接試験の形態を教えてください。

A04. 推薦入試は試験官3名対受験生1名の個人面接で時間は10分程度、一般入試は試験官3名対受験生5名のグループ面接で時間は10分程度になります。志望動機や中学校生活で学んだこと、高校生活での抱負などを中心に面接します。

Q05. 試験中に気分が悪くなった場合はどうすればよいですか？

A05. 試験監督者に申し出てください。また、保健室での受験も可能ですので、体調不良などにより心配な場合は事前に本学園アドミッション・総務部までご連絡ください。

Q06. 試験当日、電車の遅延や大雪などで交通機関が混乱した場合はどうしたらよいですか？

A06. 天候や自然災害などの影響で試験開始時刻を遅らせる場合は、本学園 Web サイトにてお知らせいたします。電車の遅延などで連絡できない場合は慌てずに安全を確認し、来校してください。来校できない場合は本学園に連絡の上、再受験の可否確認をしてください。

Q07. 試験時間と配点を教えてください。

A07. 推薦入試は作文が50分で600字です。一般入試は国語・英語・数学各50分です。配点は各科目100点満点です。

Q08. 推薦入試の作文の題名を教えてください。

A08. 作文の題は試験当日に発表します。昨年度は、「あなたが中学校の生活において特に力を入れてきたことや挑戦したこと、身につけたことについて、具体的な工夫例を挙げて600字以内で述べなさい。」を含む4題の中から1題を選択する形式でした。

Q09. 2月の一般入試の受験日が2日ありますが、どちらが有利ですか？

A09. 問題内容は異なりますが、難易度は同じです。どちらが有利ということはありません。他校受験との兼ね合いでどちらかの日を選んでください。

Q10. 4つのコースごとに試験問題は違うのですか？

A10. 同じ問題です。ボーダーラインも変わりませんので、高校生活で力を入れたいことや将来の進路を考えてコースを選択してください。

Q11. 入学支度金を借りたいのですが？

A11. 東京都在住で入学手続きをしていただいた方は入学支度金貸付制度をご利用いただけます。ご希望の方は入学手続き日に受付窓口にお問い合わせください。

Q12. 授業料軽減についての手続きはどうすればよいですか？

A12. 入学後、6月ごろに配布される東京都私学財団からの文書をご覧の上、手続きを行ってください。

Q13. 入学金納入後に入学辞退した場合、返金がありますか？

A13. 基本的に返金はありません。しかし、新入生ガイダンス以前であれば、施設設備資金と学校指定品代を返還する場合があります。

Q14. 年度途中の編入はできますか？

A14. 帰国生の場合を除き、編入の制度はありません。

※上記の Q&A は、今後一部変更となる場合もございますので、本学園 Web サイトなどで最新の情報をご確認ください。